

## 野洲市庁内型・公開型GIS導入業務に係るプロポーザル審査評価基準書

### 1. 本書について

本書は、「野洲市庁内型・公開型GIS導入業務」公募型プロポーザルの提案書、機能要件、見積金額、プレゼンテーション・デモンストレーションなどの内容に基づき、性能・機能・技術などの要求を評価する指標である。評価方法及び評価項目、評価基準を次に示す。

### 2. 参加資格審査（一次審査）

#### (1) 審査書類

- ① 参加申込書（様式第2号）
- ② 会社概要（様式第3号）
- ③ 類似業務実績調書（様式第4号）
- ④ プロジェクト体制図（様式任意）
- ⑤ 従事者実績書（様式第5号）
- ⑥ 法人にあつては履歴事項全部証明書（法人登記簿謄本）、個人にあつては身分証明書
- ⑦ 法人にあつては国税（法人税及び消費税）及び地方税の納税証明書（過去を含めて税に未納がないことが確認できること。）、個人にあつては国税（所得税及び消費税）及び地方税の納税証明書（過去を含めて税に未納がないことが確認できること。）
- ⑧ 暴力団排除に関する誓約書（様式第6号）
- ⑨ 会社役員名簿（様式第7号）
- ⑩ 印鑑証明書

※野洲市建設工事等入札参加有資格者名簿又は野洲市物品供給、役務提供業者一覧表に登録されている場合は、上記⑥～⑩は不要

#### (2) 審査項目

提出書類を評価対象とし、評価を行う。各評価項目の配点は下記のとおりとし、合計点数は100点とする。なお、必須項目を満たしていない場合は失格とする。

項目	評価対象	基準	配点	
			○	×
必須項目	審査書類①	申請書、誓約書の記載内容が正しく記載されているか	-	失格
	野洲市建設工事等入札参加有資格者名簿、野洲市物品供給役務提供業者一覧	野洲市建設工事等入札参加有資格者名簿又は野洲市物品供給、役務提供業者一覧表に登録されているか。されていない場合は、必要書類が提出	-	失格

	表、審査書類⑥～⑩	されているか		
	審査書類②	近畿圏内に本社（店）、支社（店）又は営業所を有するか	-	失格
会社概要	審査書類②	滋賀圏内に本社（店）、支社（店）又は営業所があるか	10点	0点
		従業員のうち、測量士の有資格者が100名以上か	5点	0点
		従業員のうち、空間情報総括監理技術者の有資格者が20名以上か	5点	0点
同種業務実績	審査書類③	過去5年以内に滋賀県内で統合型GIS又は公開型GISの導入実績があるか	15点	0点
		過去5年以内に近畿2府4県内で統合型GIS又は公開型GISの導入実績が5件以上あるか	20点	0点
		提案パッケージの導入実績があるか	10点	0点
実施体制	審査書類④	統括責任者が配置されているか	5点	0点
		管理技術者が配置されているか	5点	0点
		照査技術者が配置されているか	5点	0点
従事者の実績・能力	審査書類⑤	二人以上の従事者が10年以上の実務経験があるか	10点	0点
		管理技術者及び照査技術者は、いずれも、測量士及び空間情報総括監理技術者の資格を有するか	10点	0点
合計			100点	

### (3) 審査結果

参加申込者が多数の場合は、参加資格審査（一次審査）の通過者は概ね3者までとし、合計点数が高いものから二次審査対象者とする。ただし、参加申込者が3者以下の場合には、参加資格審査（一次審査）を実施しない。

### 3. 事業等審査（二次審査）

#### (1) 評価項目

参加資格審査（一次審査）通過者を対象に、提出書類及びプレゼンテーションを評価対象とし、評価書を用いて評価を行う。各評価項目の配点は下記のとおりとし、合計点数は1000点とする。

項目	評価対象	配点(満点)
①事業提案評価	企画提案書（様式第8号）、 企画提案書 本編（様式任意）、 会社概要（様式第3号）、 類似業務実績調書（様式第4号）、 プロジェクト体制図（様式任意）、 従事者実績書（様式第5号）	450点
②要求機能評価	要求機能一覧表（様式9号）	130点
③価格評価	参考見積書（様式第10号） 参考見積明細書（任意様式）	300点
④プレゼンテーション評価	プレゼンテーション デモンストレーション 質疑応答	120点
合計		1000点

#### (2) 評価方法

審査は、「野洲市庁内型・公開型GIS導入業務に係るプロポーザル審査委員会」（以下「委員会」という。）において実施する。また、前述の評価項目における「①事業提案評価」及び「④プレゼンテーション評価」は、委員会の委員による評点をもとに採点を行う。

全ての提案者のプレゼンテーション審査終了後、委員会による審査を行い、優先交渉権者を選定する。

#### (3) 評価内容

##### ①事業提案評価

項目	評価の着眼点	評点	倍率	配点(満点)
提案者の業務実績・実施能力	同種の庁内型GIS及び公開型GISの導入及び運用実績があるか	3～1 (A～C)	×5	15点
従事者の業務実	業務従事者は本業務に活かすこと	3～0	×5	15点

績・実施能力	のできる資格や過去の実績を有しているか	(A～D)		
実施方針	本業務の内容・目的を理解しているか	3～0 (A～D)	× 5	15 点
実施体制	本業務を確実に遂行する実施体制が確保されているか	3～0 (A～D)	× 5	15 点
実施行程	<ul style="list-style-type: none"> <li>無理のない導入スケジュールであるか</li> <li>稼働までの作業が反映されているか</li> </ul>	3～0 (A～D)	×10	30 点
機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>システム全体の構成や各機能について、機能性や操作性が優れているか</li> <li>庁内型 GIS、公開型 GIS 間の連携がしやすいか</li> </ul>	3～0 (A～D)	×20	60 点
データ移行・構築	<ul style="list-style-type: none"> <li>既存 GIS データを確実に移行できる仕組み（ツールや手順）になっているか</li> <li>職員が実施する作業が明確になっており、通常業務と並行できそうか</li> </ul>	3～0 (A～D)	×25	75 点
データ・システムの利活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民、事業者、観光客、職員がデータの利活用をできるシステム及びサポート体制か</li> <li>導入後にデータの入出力やレイヤやコンテンツを増やすためのフォローアップについて具体的な提案がされているか</li> </ul>	3～0 (A～D)	×10	30 点
システムの安全性	導入するシステムやデータセンターについて、適切なセキュリティ対策が施されているか	3～0 (A～D)	× 5	15 点
運用・保守	<ul style="list-style-type: none"> <li>システム構築に携わった SE が継続して運用サポートを行い、安心できる体制になっているか</li> </ul>	3～0 (A～D)	×20	60 点

	<ul style="list-style-type: none"> <li>近畿圏内や滋賀県内にサポート拠点は配置されているか</li> <li>システムの運用にあたり、適切な保守・サポートの提案がなされているか（プログラムのバージョンアップ版の提供、定期メンテナンス、データ更新等）</li> </ul>			
職員研修	<ul style="list-style-type: none"> <li>集合研修だけでなく、動画やわかりやすいマニュアル等職員の操作習得に対する工夫がみられるか</li> <li>事前研修だけでなく、本稼働後も、操作方法や利活用等相談できる工夫やサポート体制が提案されているか</li> </ul>	3～0 (A～D)	×10	30点
追加提案	<ul style="list-style-type: none"> <li>当市の課題を解決するためのGISの具体的な活用方法の提案がなされているか（例えば、アナログ地図データや位置情報をもつ電子データのGIS展開など）</li> <li>本業務の実施にあたって有効と思われる独自の提案がなされているか</li> <li>別途予定の都市計画基本図修正業務が円滑に実施できるための支援が提案されているか</li> <li>提案内容は、運用面などの面から実現可能なものか</li> </ul>	3～0 (A～D)	×30	90点
合計				450点

## ②要求機能評価

「要求機能一覧表」（様式第8号）の各機能要件への対応状況を評価する。

## ③価格評価

価格は令和5年度の導入費と令和6年4月1日から令和11年3月31日までの5年分の保守運用費の総額とする。なお、令和5年度の導入費にはテスト期間及び本格稼働（令和6年3月1日から3月31日まで）の運用及びサポートに係る費用を含む

ものとする。

④プレゼンテーション評価

評価項目	評価の着眼点	評点	倍率	配点 (満点)
取り組み姿勢	<ul style="list-style-type: none"> <li>本業務に挑む積極的な姿勢が感じられるか</li> <li>専門的な用語でなく、一般的な言葉に置き換えてわかりやすいプレゼンになっているか</li> </ul>	4～0 (A～E)	×5	20点
見やすさ	<ul style="list-style-type: none"> <li>見やすいレイアウトや配色になっているか</li> </ul>	4～0 (A～E)	×5	20点
操作性	<ul style="list-style-type: none"> <li>シンプルな操作性で、市民や事業者など、初めて使用する者でも使いやすさが感じられるか</li> <li>新規レイヤの作成や入力作業の操作性がよく、効率的に業務が行えるか</li> <li>位置情報を有するデータを簡単に取り込み、地図上で利用できるか</li> <li>LGWA-ASP方式で提案する場合は、動作速度が問題ないか</li> </ul>	4～0 (A～E)	×15	60点
質疑応答	<ul style="list-style-type: none"> <li>質疑応答は的確でわかりやすいか</li> <li>説明者は業務の内容・目的を理解しているか</li> </ul>	4～0 (A～E)	×5	20点
合計				120点

(4) 評価基準

①事業提案評価

評価内容の各項目を4段階で評価し、その結果を集計する。評価区分は下記のとおりとする。

評価	基準	評点
A	要求以上の水準となっている	3点
B	要求を満たしている	2点
C	要求を一部満たしていない	1点
D	要求を満たしていない。提案されていない。	0点

## ②要求機能評価

パッケージの標準整備度に従い、対応内容を4段階に分類し、満点130点からの減点方式で採点を行う。配点は下記のとおりとする。なお、最低点は0点とし、0点以下のマイナスは行わないものとする。

重要度	対応	基準	配点割合等
必須	○	標準パッケージで対応できる	－
	△	オプション又はカスタマイズで対応できる	マイナス5点/件
	□	代替案で対応する	マイナス4点/件
	×	対応できない	失格
推奨	○	標準パッケージで対応できる	－
	△	オプション又はカスタマイズで対応できる	マイナス3点/件
	□	代替案で対応する	マイナス2点/件
	×	対応できない	マイナス6点/件

## ③価格評価

以下の計算式で価格評価点を算出する。なお、上限価格総額は19,738,000円である。(令和5年度野洲市庁内型・公開型GIS導入業務委託料の上限は7,238,000円(税込み)、令和6年度以降の野洲市庁内型・公開型保守運用費の上限は、1年度あたり2,500,000円(税込み))

$$\text{価格評価点} = 300 \text{ 点} \times \left( 1 - \frac{\text{参考見積価格総額}}{\text{上限価格総額}} \right)$$

※小数第一位を四捨五入

## ④プレゼンテーション評価

評価内容の各項目を5段階で評価し、その結果を集計する。評価区分は下記のとおりとする。

評価	基準	評点
A	非常に優れている	4点
B	優れている	3点
C	普通	2点
D	やや劣る	1点
E	劣る	0点

## 4. 優先交渉権者の決定方法

二次審査の結果、最高評点を獲得した提案者（最高評点を獲得した提案者が複数あった場合は、審査評価基準に基づく価格評価点がより高かった提案者）を優先交渉権者とし、契約締結に向けて交渉する。交渉の結果、契約の締結に至らなかった場合は、次点の提案者を交渉者とする。ただし、評価点数の合計が 400 点に満たない場合は、優先交渉権者としない。